

4

迷路!



車椅子使用の子どもも通りやすい、ゆとりのある迷路です。あちこち触って遊べる仕掛けがあります。

切り株!

5

他の遊具から少し離れた場所にある大きな切り株は、人混みや大きな声が苦手な子どもたちが心を落ち着かせることができるシェルターにもなる場所です。また車椅子でも入れる広さになっています。



楽器遊具!

6

鍵盤を押すと様々な音が出ます。背の高さに合わせて、鍵盤の高さの異なる2台が設置されています。



# みんなの公園、みんなの遊具

みんなのひろば

案内図



都立砧公園内に「みんなのひろば」は東京都が遊具の設計を見直すことで、多様なニーズを持った子どもたちも一緒に安心して遊ぶ風景に出会うことのできるインクルーシブな公園になりました。

公園で遊びたいのに遊べない子どもたちがいます。多様なニーズを持った子どもたちもみんなで一緒に遊べる遊具のある公園が日本にはまだ少ないためです。こうしたニーズに応えた公園が、東京都の整備で世田谷区内に2020年春オープンしました。遊具には子どもたちの多様なニーズに応えられるように物理的なバリアと心理的なバリアを解消する工夫が各所に散りばめられています。

遊ぶ中で共に生きる心を育みます。広場はゴムチップ舗装がされているため、転んでも安全です。また、遊具の周囲は柵に囲われているので、子どもたちが自由に走りまわっても、親の目が届き安心です。船形遊具などは車椅子に乗ったまま、プランコやシーソーなどは寝転がっても遊べます。また、全体的に視認性が良く感覚的な刺激の少ない、落ち着いた色を使用するなど、みんなが使いやすい遊具となっています。



1

インクルーシブな公園



都立砧公園(みんなのひろば)



3



2

UD(ユニバーサルデザイン)とは

年齢、性別、国籍、能力等に関わらず、できるだけ多くの人々が利用しやすい生活環境にするという考え方で。

「世田谷UDスタイル」とは

多くの人々がまちを快適に利用するための工夫や配慮を自分自身の日常の暮らしに取り入れ、実践していくことが「世田谷UDスタイル」です。この冊子では区内のUDの取組をご紹介します。



03



02